

2022

4.3

SUN

時間 11:00 ~ 16:00

(土・日・祝日のみ)

場所 KOSYAU

보여지는 세계가 변하다
후회

5.8

SUN

赤る絵 変る世界 見る絵 変る世界 見る絵

絵画 見える世界が変わる

*主催: AMEEURASHI

AMEEURASHI



松崎 綾子

matsuzaki ayako

後藤 拓朗

goto takuro



絵画が見える世界が変わる

松崎 綾子

後藤 拓朗



2022 4.3 SUN — 5.8 SUN

時間 11:00～16:00 (土・日・祝日のみ)

場所 KOSYAU 山形県長井市十日町 1-9-2-1

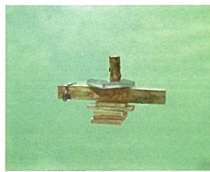
この度 kosyau にて後藤拓朗・松崎綾子の二人展を開催します。タイトルは【絵画、見える世界が変わる】です。後藤拓朗と松崎綾子は、アート界のルールや型にこだわり過ぎるようなアーティスト思春期をとっくに超えているように思います。「制作と生活を続けていて、ある時世界が変わった」という言葉や、松崎の出産を経験して描いた「絵と詩」を見たり聞いたりすると、自分自身の内部表現が自然に外部と接続しているように感じます。そして、二人の絵を見ると現在のロシア・ウクライナ危機についても考えさせられるものがあります。二人とも絵画がメインで写実的な表現が多く、イメージは限定的なのに広い世界をテーマにしても作品を読み解ける解像度の高さも共通しています。やめる理由を見つけ、制作を手放すことは簡単ですが、二人は常に地に足のついた経験と視点から自分の価値観を更新しています。その行為が結果的に続ける理由になっているのではないのでしょうか。周りから見れば、そのアップデートは地方で止まっているようにも見えるかもしれません。しかし、二人の考えを聞きテキストを読むと、世界を見つめ、意思を持って、自分の立つべき場所にいるように思えます。

真摯に絵画と向きあい表現を続ける二人の作品をぜひご覧ください。



松崎 綾子 matsuzaki ayako

1983年生まれ。東北芸術工科大学日本画コース卒業。同大学院修士課程修了。2016年より長井市に移り住み、地域に残る伝統文化・伝統工芸について研究。神事、民俗、風俗などに興味を持ち、自身の作品に反映させた制作活動を行う。



柘榴の庭



問いの顕現



特別で特別でない世界

＊ 同時開催



アメフラシのオリジナルグッズや作品、リメイク雑貨などを販売しています。また、中古品やDIYで使える資材など、掘り出し物が見つかるかもしれません。



後藤 拓朗 goto takuro

1982年山形市生まれ。東北芸術工科大学洋画コースで絵画を学ぶ。活動拠点である山形県内の廃集落や廃屋を描いた風景画や、近代土木・産業遺構を背景に西洋彫刻を模したポーズをとる人物を描いた油彩画などを制作。



情景 - ヤハハエロ



洋風の人



草を刈る人



MAP

タイトル文字：小池 桜里